

イー・カムトゥルー (3693)

2016/12 期に黒字転換達成し、2017/12 期の会社計画は大幅な増収増益の見通し

TOKYO PRO Market | アプリケーションソフトウェア | 業績レビュー

BLOOMBERG 3693 JP | REUTERS 3693.T

- 2016/12 通期は、売上高が前期比 3.6% 増の 3.31 億円、営業利益は 1,708 万円（前期は 385 万円の赤字）、経常利益が 1,501 万円（同 1,088 万円の赤字）、当期純利益が 1,243 万円（同 1,164 万円の赤字）と黒字転換を果たした。
- 通期のセグメント別収益は、SaaS 型店舗管理システム事業（店舗の売上管理や出退勤情報などの情報処理）の売上高が前期比 1.0% 減の 2.78 億円、セグメント利益が同 37.3% 増の 9,464 万円、その他事業は売上高が同 36.9% 増の 525 万円、セグメント損益が同 1,492 万円の赤字（前年同期は 53.5 万円の黒字）に転落となった。
- 2017/12 通期の会社計画は、売上高が前期比 22.8% 増の 4.07 億円、営業利益は同 2.5 倍の 43 百万円、経常利益が同 2.7 倍の 40 百万円、当期純利益は同 2.8 倍の 35 百万円である。

What is the news?

2016/12 通期は、売上高が前期比 3.6% 増の 3.31 億円、営業利益は 1,708 万円（前期は 385 万円の赤字）、経常利益が 1,501 万円（同 1,088 万円の赤字）、当期純利益が 1,243 万円（同 1,164 万円の赤字）と黒字転換を果たした。売上総利益率は同 3.6 ポイント改善し、増収ながら販管費を同 3.4% 減らし販管費率が 2.8 ポイント低下となり黒字を確保した。

通期のセグメント別収益は、SaaS 型店舗管理システム事業（店舗の売上管理や出退勤情報などの情報処理）の売上高が前期比 1.0% 減の 2.78 億円、セグメント利益が同 37.3% 増の 9,464 万円となった。多店舗展開を図る事業者向けに「Win-Board.biz」というサービス名でサービスを展開している。その他事業は売上高が同 36.9% 増の 525 万円、セグメント損益が同 1,492 万円の赤字（前年同期は 53.5 万円の黒字）に転落となった。取引先企業に対し、主にシステムエンジニアの派遣を行う特定派遣事業及び連結子会社であるイーカム・ワークス株式会社が顧客企業への集客支援を行うマーケティング支援事業を展開している。

How do we view this?

2017/12 通期の会社計画は、売上高が前期比 22.8% 増の 4.07 億円、営業利益は同 2.5 倍の 43 百万円、経常利益が同 2.7 倍の 40 百万円、当期純利益は同 2.8 倍の 35 百万円である。「Win-Board.biz」導入企業を対象に、新たな付加価値サービスを提供し、SaaS 型店舗管理システム事業の拡大を目指している。FC 本部支援事業の強化にも取り組む意向。

同社が事業展開を行う国内クラウドサービスの 2015 年度の国内市場は、前年度比 33.7% 増の 1 兆 108 億円と初めて 1 兆円を突破。2018 年度には 2 兆円超、2020 年度には 3 兆円超が見込まれており（株式会社 MM 総研 2016/12/13 公表）、今後の収益動向が注目される。

業績推移

| 事業年度 | 2012/12 | 2013/12 | 2014/12 | 2015/12 | 2016/12 | 2017/12CF |
|------------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 売上高(百万円) | 238 | 246 | 332 | 319 | 331 | 407 |
| 経常利益(百万円) | 6.25 | 8.03 | 4.64 | -10.88 | 15.01 | 40 |
| 当期純利益(百万円) | -87.12 | 7.55 | 5.04 | -11.64 | 12.43 | 35 |
| EPS (円) | -334.97 | 27.95 | 8.16 | -17.08 | 17.23 | 40.79 |
| PER (倍) | - | 12.88 | 44.12 | -21.08 | 20.89 | 8.83 |
| BPS (円) | -217.72 | 23.72 | 65.43 | 79.45 | 97.76 | - |
| PBR (倍) | -1.65 | 15.18 | 5.50 | 4.53 | 3.68 | - |
| 配当 (円) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |

(※) 2014/3/10に1:100の株式分割を実施、CFは会社計画

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成)

配当予想 (円) 0.00 (会社計画)
 株価 (円) 360 2017/4/24(基準値)

会社概要

2000/5に札幌市において、情報処理システムのコンサルティングを目的とする会社として設立。2003/8にSaaS (※)型企業ポータルサービスを開始。同社グループは、同社及び連結子会社のイーカム・ワークスで構成されている。同社事業は、同社が顧客企業に対し低コストで導入可能な店舗管理システムを提供する「SaaS型店舗管理システム事業」及びその他事業として「労働者派遣事業」、「FC本部支援事業」を展開し、連結子会社のイーカム・ワークスは、顧客企業の集客活動を支援する「マーケティング支援事業」を行っている。

同社の主力事業は自社開発のSaaS型店舗管理システムを提供する「Win-Board.biz」であり、自社におけるシステムの開発及びカスタマイズ、タブレット端末を使ったPOSシステム及びオーダーエントリーシステムの提供、それに伴うハードウェアの販売まで展開し顧客の多様なニーズに沿った最適なサービスを提供している。

2014/10に東京証券取引所TOKYO PRO Marketに株式を上場。2015/2には日本企業の東南アジア進出支援並びに東南アジア企業の日本進出支援事業を開始した。

(※) SaaS (Software as a Service) とは、ソフトウェアをユーザー側に導入するのではなく、ベンダ (プロバイダ) 側で稼働し、ソフトウェアの機能をユーザーがネットワーク経由で活用する形態を指す。

企業データ



主要株主 (2016/12/31) (%)

- 株式会社EGS (注)1 27.03
- ジェイウイング・キャピタル株式会社 (注)2 13.84
- 浅田一憲 10.38

(注) 1. 特別利害関係者等 (同社代表取締役社長が取締役を兼任する会社)

2. 特別利害関係者等 (同社社外取締役が代表取締役を兼任する会社)

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

庵原 浩樹
 hiroki.i.hara@phillip.co.jp
 +81 3 3666 6980

袁 鳴
 ming.yuan@phillip.co.jp
 +81 3 3666 0707

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者：公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則（平14.1.25）」に基づく告知事項＞

1. 本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。
2. 当社は、東京証券取引所の定める「特定上場有価証券に関する上場規程の特例」（以下「特例」）第102条の規定に基づき、発行会社の担当 J-Adviser に就任する旨の契約を締結いたしております。また、当社は、「特例」第135条に定める流動性プロバイダーであり、発行会社株式の円滑な流通の確保に努めるほか、流動性プロバイダーとしての義務を負っております。